

2026 年 7 月 21 日

各 位

株式会社 北海道銀行

興部町と株式会社バイウィルとの環境価値活用による カーボンニュートラル達成に向けた連携協定の締結について

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、北海道興部町（町長 裕一寿、以下「興部町」）および株式会社バイウィル（代表取締役社長 下村 雄一郎、以下「バイウィル」）との間で、本日付で連携協定を締結しましたのでお知らせいたします。

本協定をもとに、興部町内で創出可能なJクレジットをはじめとする各種環境価値に関する情報・ノウハウ等の共有や、新たなビジネスモデルの創出に取組み、三者が連携して地域のカーボンニュートラルの実現を目指してまいります。

記

1. 連携事項

- （１）環境価値に関する情報・サービス・ノウハウ等の提供
- （２）環境価値を活用した新たなビジネスモデルの創出
- （３）その他、本協定の目的に資すると当事者すべてが認める事項

2. 本協定締結に至った経緯

興部町は、2023 年 11 月 10 日に「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、2050 年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指しております。実現に向けて、家畜ふん尿活用型のバイオガス発電など地域資源を生かした脱炭素の取組みの他、事業者や町民と連携した各種推進活動を行っています。

このような背景から当行は、Jクレジット創出事業を支援するバイウィルを興部町へ紹介し、本締結に至りました。今後、バイウィルは森林由来のJクレジット創出・販売をご支援する予定です。販売面では当行も協力し地域活性化を図ってまいります。

3. 締結式 ＜日時・場所：2026 年 7 月 21 日（火）13 時 30 分・興部町役場＞



【写真左から】

北海道銀行 常務執行役員
道北地区営業担当兼旭川支店長 佐藤 泰範

興部町 町長 裕 一寿 様

株式会社バイウィル
執行役員兼環境価値共創本部長 前田 哲志 様

4. 該当する SDGs の目標



SDGs は Sustainable Development Goals の略称で、2015 年に国連で採択された 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019 年 4 月に「SDGs 宣言」を表明しました。

以 上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

北海道銀行 経営企画部サステナビリティ推進室 大西 Tel(011)233-1009
経営企画部広報CSR室 坂野 Tel(011)233-1005